

人生はインプロだ！！ (by しゅぺ)

～人生とインプロ（即興劇）と、一体、何がどう違うというのだろうか～

ハタケヤマサチコ（ライター）



人間には身体や言葉が与えられ、物事を自由に創造する事が許されているはず。なのに、人類は、右に倣え、あれが常識、これが普通、と、自分の創造した世界を貫こうとせず、他人と同じことをして安心しようとする。NO が怖いから。孤独が怖いから。私は敢えて、孤独を貫いて自分らしく生きる事をお勧めする。それは私自身、セミヌードを撮り、ヤンチャな自分を解放した瞬間、魂が震えるのがわかったから。他人は色んな事を言う。それが良いという人もいれば悪いという人もいる。そんなあいまいな「他人」に価値基準を依存する事に私はNO を唱えたい。自分で創造したものの価値を自分で Yes と言う。そう言わない限り、誰も自分に Yes なんて言ってくれない。人生、そういう風にできていないだろうか。

ところが、そんな孤独な戦いの人生において、すべて Yes で返してくれる空間が存在した。それが「インプロ」だ。突然、ふられる「お題」に対して即興で劇を演じる。予習できず、そして

自由であるが故に、うまく演じられない。自分の頭で考えて、自分で創造していかなければならない。まるで、人生そのもの。それに対して Yes, and …でお互いフォローし合うのがインプロ。出演者も、ファシリテーターもまた、慣れない Yes の習慣に戸惑いながらワークが進んでいるように見える。しかし、基本ルールとして、創造も破壊も全て、この空間では Yes 。 人生もこんな風に、もっと自由に失敗してもいいのではないのだろうか？と、彼らの演劇を見て思う。人類がもっと Yes , and …であれば、もっと自由に自分らしさを表現し、もっと自分を生き、「これが私だ！」と輝けないだろうか。本物の人生で孤独を貫くのが怖いなら、まず、インプロで自由に創造してみてもはどうだろう。来る9月18日、がおりんずインプロ発表会が行われる模様。9月4日の直前練習に参加すると発表会にも出られるそうだ。新たな創造の世界へどうぞ。詳しくは↓↓↓までお問い合わせを。出演者の申し込み締め切りは8月31日（水）まで。

■がおりんずインプロ発表会 2011■ —（※出演者の募集要項）—

【日程】 2011年9月18日（日）（会場13：30）

14:00 ～ 第1部 チーム別ショートフォームインプロ

17:00 ～ 第2部 ロングフォームインプロジャム

（途中休憩1 時間程度。19:00 頃終了予定）

※時間は多少変更する可能性もあります。

※終了後に懇親会もありますので、ぜひご参加下さい。

【会場】 Theater MOON （地下駅から徒歩1分）

名古屋市千種区池下1-11-11 スタチオン池下201

<公共交通機関>

名古屋駅から地下鉄東山線にて約15分、「池下」駅下車。

1番出口から出て西へ。

信号を渡って、左に歩いてすぐの所にあるビルの2階です。

詳細は <http://www.impro1.com/gao/gao.html>

info@impro1.com

松澤 修二（しゅべ）まで。→

